

第13回ACHDセミナープログラム（案）

平成27年11月21日（土）

総合司会

根岸 潤（国立循環器病研究センター小児循環器部）

開会挨拶（9：00-9：05）

内藤 博昭（国立循環器病研究センター一病院長）

第一部：移行診療（9：05-9：45）

座長：赤木 禎治（岡山大学循環器疾患集中治療部）

座長：八尾 厚史（東京大学 循環器内科）

- 1、送る側の期待（小児循環器）（10分）
演者：市田 蒔子（富山大学医学部小児科）
- 2、受ける側の期待（循環器内科）（10分）
演者：元木 博彦（信州大学循環器内科）
- 3、移行医療の日本の現状（10分）
演者：落合 亮太（横浜市立大学がん先端成人看護学）
- 4、移行医療と社会保障（10分）
演者：賀藤 均（国立成育医療研究センター循環器科）

第二部：完全大血管転位、その病態の特異性（10：00-11：00）

座長：朴 仁三（東京女子医科大学 循環器小児科）

座長：市川 肇（国立循環器病研究センター小児心臓外科）

- 1、解剖と病態（15分、質疑5分）
演者：森 善樹（聖隷浜松病院小児循環器科）
- 2、外科治療（15分、質疑5分）
演者：市川 肇
- 3、術後遠隔期の問題（15分、質疑5分）
演者：立野 滋（千葉県循環器病センター成人先天性心疾患診療部内科）

教育講演（11：10-11：50）

座長：川島 康生（国立循環器病研究センター名誉総長）

『単心室の手術：術式の歴史と今後の展望』

演者：八木原 俊克（りんくう総合医療センター理事長）

ランチョンセミナー（12：00-12：50）

座長：山田 修（国立循環器病研究センター所運医循環器部）

『ACHD肺高血圧の最新の治療戦略』

演者：大郷 剛（国立循環器病研究センター肺循環科）

休憩（10分）

第三部：循環器内科の治療法はACHD患者でも有効？（13：00-14：00）

座長：稲井 慶（東京女子医科大学循環器小児科）

座長：大内 秀雄（国立循環器病研究センター成人先天性心疾患科）

- 1、循環器内科医の心不全薬物治療の常識（12分）

演者：大原 貴裕（国立循環器病研究センター心不全科）

2、ACHDと利尿剤（12分）

演者：坂崎 尚徳（兵庫県立尼崎病院 小児循環器内科）

3、ACHDとACEI（12分）

演者：演者：稲井 慶（東京女子医科大学 循環器小児科）

4、ACHDと β 遮断薬（12分）

演者：朴 仁三（東京女子医科大学 循環器小児科）

第四部：症例検討（14：10-14：40）

座長：新垣 義夫（倉敷中央病院小児科）

座長：吉松 淳（国立循環器病研究センター周産期・婦人科部）

1、ACHD、右心不全/PH（15分）

演者：山村 健一郎（九州大学小児科）

2、ACHD、妊娠（15分）

演者：岩永 直子（国立循環器病研究センター周産期・婦人科部）

コメンテーター：

坂崎 尚徳（兵庫県立尼崎病院 小児循環器内科）

稲井 慶（東京女子医科大学 循環器小児科）

赤木 禎治（岡山大学 循環器疾患集中治療部）

八尾 厚史（東京大学 循環器内科）

休憩（20分）

第五部：ACHDと女性（15：00-15：55）

座長：丹羽 公一郎（聖路加国際病院心血管センター）

座長：池田 智明（三重大学産科婦人科）

1、生理：正常と異常（12分）

演者：澤田 健二郎（大阪大学産婦人科）

2、避妊と教育（12分）

演者：吉松 淳（国立循環器病研究センター周産期・婦人科部）

3、ACHD出産の現状（12分）

演者：篠原 徳子（東京女子医科大学 循環器小児科）

4、妊娠出産のその後（12分）

演者：神谷 千津子（国立循環器病研究センター周産期・婦人科部）

第六部：ACHDの特殊性（16：05-16：45）

座長：市田 蒔子（富山大学 小児循環器内科）

座長：賀藤 均（国立成育医療研究センター 循環器科）

1. ACHDと遺伝子相談（12分）

演者：森崎 裕子（国立循環器病研究センター・研究所）

2. ACHDと移植（12分）

演者：福嶋 教偉（国立循環器病研究センター移植医療部）

3. ACHDと終末医療（12分）

演者：椎名 由美（聖路加国際病院 循環器内科）

閉会挨拶（16：50-）

大内 秀雄（国立循環器病研究センター成人先天性心疾患科）